

令和3年 1月27日

神恵内村のみなさまへ

「対話の場」準備事務局

神恵内村「対話の場」委員の募集について

神恵内村では、原子力発電環境整備機構（以下「NUMO」）による「文献調査」が昨年11月17日から開始されました。

文献調査は、村のみなさまが地層処分事業について議論を深める上で役立てていただけるよう、全国規模の文献・データに加えて、地域（神恵内村）の地質に関する文献・データを使って、地下の状況を調査・分析して、情報提供を行うもので、いわば対話活動の一環と考えています。

神恵内村とNUMOは、対話活動をより実りのあるものにするため、村民のみなさまで構成する「対話の場」を共同で設置することとし、委員選出の準備を進めて参りました。

「対話の場」では、事業の賛否に片寄らない中庸な話し合いの場となるよう徹底のうえ、地層処分事業の仕組みや安全確保の考え方を始め、文献調査の進捗状況、地域の将来ビジョンに資する取組についても意見交換を行う予定です。

この度、「対話の場」の委員について、以下のとおり募集いたしますので、参加のご意向のある方は、裏面をご一読の上、お申込みください。

（募集内容は裏面、応募用紙は別紙となります。）

募集内容

1. **募集人数** 5名 ※ 全体では20名程度を予定
2. **応募要件** 神恵内村に居住している15歳以上の村民
 - ※ 村議会議員は除く。
 - ※ 令和3年1月1日時点で神恵内村に住民票がある方。
 - ※ 未成年者は保護者の了解を得たうえで応募。
 - ※ 公開の方法などの諸条件については、「対話の場」において委員の皆様で議論し決定していただき、その内容に沿って場の運営に御協力いただくこととなります。
なお、「対話の場」を公開する場合は、参加者個人が特定されないよう報道各社へ依頼しますが、参加者個人の写真・映像がニュースや紙面等で報道される可能性があることも、予めご了承下さい。
3. **開催内容** 毎月1回程度開催(主に平日夕方以降、2時間程度を予定)。内容は、地層処分事業や調査の進捗、地域振興などに関する情報提供、意見交換。また、視察等も実施予定。
4. **申込方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、下記申込先に持参、もしくはFAXにより申込み。
持参の場合は、風除室奥の玄関ドアポストへ入れて下さい。
5. **任期** 初回開催から1年間(再任可)
※個々の理由による途中辞任は可能。
6. **募集期間** 令和3年2月1日(月)～2月10日(水)16:00締切
7. **申込先** NUMO 神恵内事務所(仮称)
住所: 神恵内村大字神恵内村94番地
電話: 0135-67-7711
FAX: 050-3453-0576
8. **その他** 応募が5名以上の場合は、応募者全員にお集まりいただき、ご本人によるくじ引きで決定いたします。

[別紙]

応募用紙

氏名		年齢	
住所			
電話番号			
FAX 番号			
職業			
保護者氏名 (未成年の場合)			

記載の上、NUMO神恵内事務所（仮称）へ、ご持参またはFAXで申し込み下さい。

（個人情報の取り扱いについて）

- ・ ご記入いただきました個人情報は、「対話の場」委員の募集にのみ利用させていただきます、他の目的に使用することはありません。

NUMO神恵内事務所（仮称）の位置図

